

令和6年11月17日執行

稲沢市長選挙公報

稲沢市選挙管理委員会

自然災害に強く、市民がいきいきと 躍動する稲沢 を創ります

人にやさしく活力あるまちづくり Ver.3

- 子育て・教育は稲沢で！をさらに推進します
 - ・給食費無償化へのロードマップを策定します
 - ・大学卒業(22才)までの入院医療費無償化を実現します
 - ・インクルーシブ保育と児童発達支援センターの整備で誰一人置き去りにしない保育を実施します
- 高齢者が地域で暮らしやすい稲沢をつくりまします
 - ・認知症サポーターを倍増します
 - ・地域包括ケアシステムを進化させます
- 都市基盤を充実させ人口減少を最少限にします
 - ・国府宮駅前を市の玄関口にふさわしいカタチに整備します
 - ・市街化調整区域でも住宅建設が可能となる地区計画を支援します

これからの4年間の公約はコチラからご覧ください

プロフィール
昭和30年8月20日生まれ 大里東小・大里中・名古屋西高校を卒業
最終学歴：中日本自動車短大卒業 平成15年10月より稲沢市議会議員
連続4期当選 平成27年10月より稲沢市議会議長
平成28年12月より稲沢市長 現在 (一財)稲沢市文化振興財団理事長
趣味：読書・カラオケ



いなざわを持続可能な
まちにするための
70の約束



無所属
加藤 じょうろう
69才

つくります!“こどもまんなか稲沢市”

全市民が「稲沢市民でよかった!」と思えるまちへ

永田ちかの政策

こどもたちがみんな笑顔でいられる、そんな素敵なおまちなら発展まちがいなし。
永田ちかは、子育てをベースにした懐かしさも新しいまちづくりを行います。
そしてこれからの時代はオーガニック。
有機農業の振興でこどもたちの健康と地域の未来を守ります。



●小学校を核としたコミュニティ活動の推進

元気に活動されている地域の大人たちの背中が、こどもたちを育てます。そんな地域の取り組み、各小学校との交流を後押しします。またその土台として小学校区・中学校区を単位とした自治体の意見を尊重する仕組みをつくり、地域の方々の意に沿わない過開発や過疎化を防ぎます。

●オーガニック給食の実現

こどもたちの健康のために有機農産物を積極的に学校給食に取り入れます。また地元農家さんとの交流など食育にも力を入れていきます。
地産地消のオーガニック無償給食を目指します。



●有機農業の振興

農家の後継ぎ問題の解決策はオーガニックにあり。全国や世界の事例に学んで、地域の産業と風景を育てる農業政策を行います。
目指せ、ホテル飛び交うオーガニックタウン稲沢市!



永田ちかの理念



永田 ちか プロフィール

1987年 1月 旧中島郡祖父江町馬飼生まれ
1999年 長岡小学校 卒業
2002年 祖父江中学校 卒業
2005年 一宮西高校 卒業
2010年 関西大学 文学部 芸術学美術史 専修 卒業
株式会社ナチュラルハウス(自然食品小売業)
子育てサロン 森のようちえん主宰
平和堂祖父江店
令和4年度愛知県小中学校 PTA 連絡協議会 副会長
稲沢未来開拓団代表
令和6年度～愛知県教育委員会 生涯学習審議会委員及び社会教育委員

三児の母



ながた
永田 ちか
37歳

投票日 **11月17日** 午前7時から 午後8時まで 捨てないで えらべる権利 選挙権

捨てないで えらべる権利 選挙権

投票日11月17日

午前7時から
午後8時まで

投票所入場券について

- ◎同一世帯4人までの投票所入場券を圧着はがきで送付しております。投票所へお出かけの際は、はがきの両面をめくり、切り離して各自お持ちください。
- ◎投票所入場券をなくしたかたは、投票所の受付に申し出てください。
- ◎投票日当日の受付は、本人確認のためお名前を呼びます。お名前を呼ばれたくない方は、入場券の指定枠にチェックを入れてください。

期日前投票について

- ◎投票日に仕事や旅行など、他に予定のあるかたは期日前投票制度を利用してください。期日前投票をするときは、宣誓書の提出が必要です。投票所入場券裏面の宣誓書を事前に記入し持参していただくと、スムーズに投票できます。

場 所	稲沢市役所 大会議室	祖父江支所 大会議室・小会議室	平和支所 第2・3会議室	アピタタウン稲沢 イベント広場	リーフウォーク稲沢 リーフホール
日 時	11月11日(月)～16日(土) 午前8時30分～午後8時			11月12日(火) 正午～午後8時	11月14日(木) 正午～午後8時

●問合先 選挙管理委員会 (☎0587-32-1460)



稲沢市選挙管理委員会の
HPの二次元コードです。